

Google スライドで発表ツールを使って別モニタに投影する

Google スライドでプレゼンテーションする際に、発表者の端末にはスピーカーノートやタイマーを表示し、プロジェクタなどの大型モニタ側にはスライドを表示させる方法です。

【画面表示を拡張に設定する】

Windows 利用の場合 ……HDMI 接続、無線接続 (iProjection、ミラキャスト) どちらでも可能です

- ・校務 PC とプロジェクタ (大型モニタ) を接続します
- ・「Windows」キーと「P」キーを押して、「拡張」を選択します



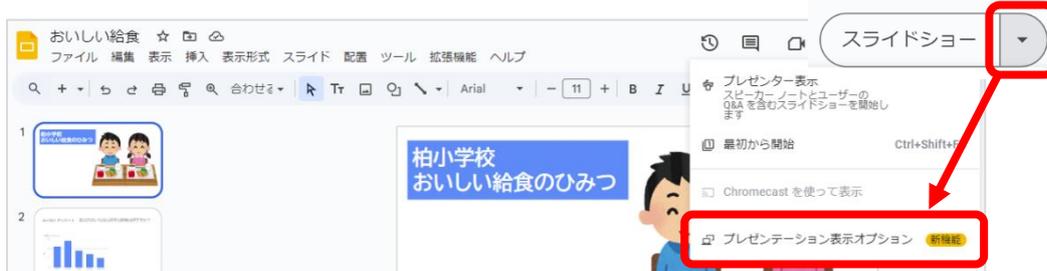
Chromebook 利用の場合 ……HDMI 接続時のみ可能です

- ・Chromebook とプロジェクタ (大型モニタ) を **HDMI で接続** します
- ・右下の時計タップ ⇒ 歯車 (設定) ⇒ デバイス ⇒ ディスプレイを開き
「内蔵ディスプレイをミラーリング」を OFF にして拡張モードにします



【スライドでの別モニタへの投影設定 (初回のみ)】

① Google スライドの「スライドショー」横にある「▼」マークをクリック、「プレゼンテーション表示オプション」を選択します



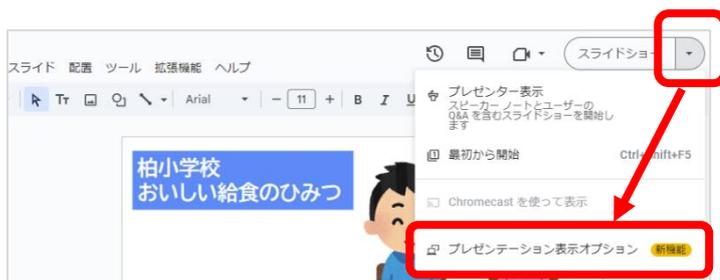
② 「追加のディスプレイに接続する権限…」横にある許可をクリックして、「許可する」をクリックします



Google スライドでマルチディスプレイを利用できるようになりました

【スライドでのプレゼンテーション方法】

- ① 「プレゼンテーション表示オプション」を選択します
- ② 「プレゼンタービュー」「全画面表示」にチェックを入れ、



- ③ スライドショーの表示項目に追加表示されたディスプレイ（EPSON や GAIA）を選択したら、「スライドショーを開始」をクリックしてプレゼンテーションを開始します



接続するディスプレイ、接続方法によって表示されるディスプレイの名前は変わります
例えば、左の EPSON PJ はプロジェクタに HDMI 接続した場合です

iProjection で接続した場合

- EPSON IDD
でプレゼンター ビューが開きます

GAIA に HDMI 接続した場合

- PC Monitor
でプレゼンター ビューが開きます

GAIA に無線接続した場合

- C27JG5x
でプレゼンター ビューが開きます

など

- ④ マルチディスプレイでのプレゼンテーションが始まります

<発表者側端末画面>



<ディスプレイ側投影画面>



※続けて別のスライドを発表する場合は、スライドを開いて①～③手順を再度実施してください